

## ARROWS M01をお使いになる前に '14.10

本書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

■ はじめに .....	ii
■ 本体付属品 .....	ii
■ お使いになる前に .....	1
■ 安全上のご注意（必ずお守りください） .....	4
■ 使用上のご注意 .....	10
■ 防水／防塵性能に関する注意事項 .....	13
■ microSIM .....	17
■ microSDカード .....	17
■ 電池パック .....	18
■ 充電 .....	18
■ 保証とアフターサービス .....	20
■ ソフトウェア更新 .....	25
■ 主な仕様 .....	26
■ 携帯電話機の比吸収率（SAR） .....	27
■ 輸出管理規制 .....	27
■ 知的財産権 .....	27
■ 廃棄・リサイクル .....	29
■ お問い合わせ先 .....	29

## はじめに

本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

### ◆取扱説明書のご案内

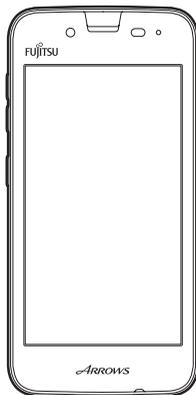
- **ARROWS MO1をお使いになる前に（本書）**  
お使いになる前の注意事項などを説明しています。本書は、ランチャーのホーム画面の場合で説明します。
- **かんたん操作ガイド**  
本製品の代表的な機能の操作方法を説明した取扱説明書です。説明に沿って操作することで、MO1の基本的な機能が使えるようになります。

次のサポートページから最新のPDFファイルをダウンロードできます。

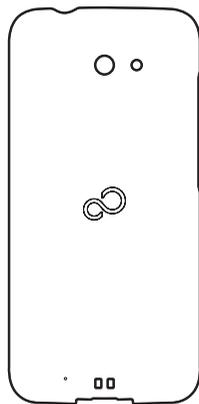
〈パソコンから〉 <http://spf.fmworld.net/fujitsu/c/app/manual/>

## 本体付属品

### ■ ARROWS MO1



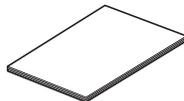
### ■ リアカバー FARRC101(黒)、FARRC102(白)



### ■ かんたん操作ガイド



### ■ ARROWS MO1をお使いになる前に



### ■ 電池パック FARBP103



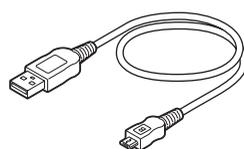
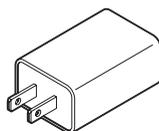
### ■ 卓上ホルダ FAR-CR103



### ■ ACアダプタ FMV-AC346

〈AC アダプタ〉

〈microUSB ケーブル〉



# お使いになる前に

## ◆保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- 修理後は、本製品の内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態でご返送します。大切なデータは、バックアップをとり、保管しておいてください。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

## ◆本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

## ◆使用許諾契約書

富士通株式会社（以下弊社といいます）では、本製品にインストールされているソフトウェア（以下本ソフトウェアといいます）をご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの一部ソフトウェアに別途の「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

## ◆ソフトウェアの使用条件

### 1. 本ソフトウェアの使用および著作権

お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において本製品でのみ使用できます。なお、お客様は本製品のご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。

### 2. 第三者への譲渡

お客様が本ソフトウェア（本製品に添付されているマニュアルを含みます）を第三者へ譲渡する場合には、本ソフトウェアがインストールされた本製品とともに本ソフトウェアのすべてを譲渡することとします。

### 3. 改造等

お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをとまなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。

### 4. 保証の範囲

(1) 弊社は、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。

(2) 本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

### 5. ハイセイフティ

本ソフトウェアは、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

記

原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など  
富士通株式会社

## ◆消耗品について

電池パックなどの消耗品は、その性能/機能を維持するために適時交換が必要となります。

## ◆青少年によるインターネット上の有害アクセス防止について

有害なインターネット上のサイトを青少年に見せないようにするためには「フィルタリング」を活用することをお勧めします。「フィルタリング」を利用するためには、フィルタリング機能を持つアプリをインストールする必要があります。インストール方法やご利用方法については、それぞれのアプリの説明書、ヘルプをご確認ください。

## ◆海外での使用について

本製品は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。お使いのmicroSIMによっては海外でご利用できない場合があります。詳細はmicroSIMの提供元へお問い合わせください。

## ◆電源プラグとコンセント形状の表記について

本製品に添付されているACアダプタの電源プラグは「平行2極プラグ」です。取扱説明書では「電源プラグ」と表記しています。接続先のコンセントには「平行2極プラグ(125V15A)用コンセント」をご利用ください。取扱説明書では「コンセント」と表記しています。

## ◆本製品について

- 電池残量が0%になり、そのまま長時間充電しない場合、日時の設定がリセットされます。電池残量が0%になる前に、ACアダプタを接続して充電することをお勧めします。  
電池残量が0%になった場合は、ACアダプタを接続し、5分以上充電してから起動してください。日時は次の手順で設定します。  
ホーム画面で → [設定] → [日付と時刻]
- microSDカードが認識されない場合は、次の手順でマウントの操作を行ってください。  
ホーム画面で → [設定] → [ストレージ] → [SDカードをマウント]
- 本製品をUSBケーブルでパソコンに接続している場合、本製品を取り外すときは、マウント解除機能がありません。パソコンとアクセスしているときは、USBケーブルを抜かないでください。
- GPS機能を使って測位する場合、時間がかかることがあります。

## ◆本製品のご利用について

- 本製品は、LTE・W-CDMA・GSM/GPRS・無線LAN方式に対応しています。
- 本製品は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所ではご利用になれません。また、高層ビル・マンションなど的高層階で見晴らしのよい所であってもご利用になれない場合があります。なお、電波が強く電波状態アイコンが4本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- 本製品は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・W-CDMA・GSM/GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- 本製品は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本製品に登録された情報内容は、定期的にメモを取ったり、microSDカードやパソコンなどの外部記録媒体に保管してくださるようお願いいたします。本製品の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリなどによっては、お客様の製品の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本製品に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用されるアプリなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
- 本製品は、データの同期や最新ソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信などを一部自動的に行う仕様となっています。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもパケット通信料が発生する場合があります。
- 位置情報の設定がONの場合には、位置情報の精度向上を行うためのデータを取得するため、定期的にパケット通信が発生します。
- 本製品のソフトウェアを最新の状態に更新することができます。→p.25

- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- microSDカードや本体メモリの空き容量が少ない場合、起動中のアプリが正常に動作しなくなることがあります。その場合は保存されているデータを削除してください。
- アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- Google™が提供するサービスについては、Google Inc.の利用規約をお読みください。また、そのほかのウェブサービスについては、それぞれの利用規約をお読みください。
- 万が一本製品を紛失した場合は、Gmail™、Google Play™などのGoogleサービスや、SNSなどのサービスを他人に利用されないように、パソコンから各種アカウントのパスワードを変更してください。
- 紛失に備え画面のロックを設定し、本製品のセキュリティを確保してください。
- アプリのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万が一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- 本製品に搭載されているアプリやインストールしたアプリはアプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告無く変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- アプリによっては、microSDカードを取り付けないと利用できない場合があります。
- アプリの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品の品質改善に対応したアップデートや、オペレーティングシステム（OS）のバージョンアップを行うことがあります。バージョンアップ後に、古いバージョンで使用していたアプリが使えなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。  
本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技術マーク」が本製品の銘板シールに表示されております。  
本製品のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

# 安全上のご注意（必ずお守りください）

## ◆安全にお使いいただくために

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。各事項は以下の区分に分けて記載しています。

## ◆警告表示について

この取扱説明書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

	この表示は「人が死亡または重傷 <sup>※1</sup> を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。
	この表示は「人が死亡または重傷 <sup>※1</sup> を負うことが想定される」内容を示しています。
	この表示は「人が傷害 <sup>※2</sup> を負うことが想定される内容や物的損害 <sup>※3</sup> の発生が想定される」内容を示しています。

※1 重傷:失明・けが・やけど（高温・低温）・感電<sup>※1</sup>・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電を指します。

※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

## ◆図記号の説明

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

	必ず実行していただくこと（強制）を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）ことを示す記号です。

## ■本体、電池パック、microSIM、充電用機器、周辺機器共通

### ⚠危険

	必ず指定の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
	高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。 機器の変形・故障や電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

	濡らさないでください。 水、海水、ペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置すると、発熱・感電・火災・けが・故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。
-----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

	電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。 発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------

	火の中に投入したり、加熱したりしないでください。 発火・破裂・火災の原因となります。
------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------

	外部接続端子やステレオイヤホン端子および充電端子をショートさせないでください。また、外部接続端子やステレオイヤホン端子および充電端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を接触させないでください。また、内部に入れないでください。 火災や故障の原因となる場合があります。
-------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する可能性のある場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。 ガスに引火する恐れがあります。ガソリンスタンド構内などでNFC対応携帯電話をご利用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください。
-------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



金属製のアクセサリなどをご使用になる場合は、充電の際に外部接続端子やコンセントに触れないように十分ご注意ください。

感電・発火・傷害・故障の原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。

レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

### 警告



落下させる、投げ付けるなど強い衝撃を与えないでください。

破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。



分解禁止

お客様による分解や改造、修理をしないでください。

故障・発火・感電・傷害の原因となります。万が一、改造などにより本製品や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造および改造された本製品の使用は電波法違反になります。



禁止

本製品にACアダプタを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。

電池を漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本製品、アダプタの破損の原因となります。



水濡れ禁止

本製品は防水性能を有する機種ですが、万が一、水などの液体が外部接続端子キャップ、リアカバーなどから本製品本体に入った場合には、ご使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。



水濡れ禁止

本製品本体が濡れている状態で充電しないでください。

感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は、保証の対象外となり修理ができません。



禁止

外部接続端子やステレオイヤホン端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。

感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



禁止

落下などによって破損し、本製品本体の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。

感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。富士通スマートフォン修理・相談窓口までご連絡ください。



禁止

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。

漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。



禁止

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作（ゲームや音楽再生など）はしないでください。

安全性を損ない、事故の原因となります。また、自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。自転車運転中の使用も法律で罰せられる場合があります。



指示

ステレオイヤホン（市販品）などを本製品本体に装着し、ゲームや音楽再生などをする場合は、音量の上げすぎにご注意ください。

音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。

誤って飲み込んで窒息するなど、傷害の原因となる場合があります。

### 注意



禁止

直射日光の当たる場所や高温になるところ（自動車内など）、極端に低温になるところ、湿気やほこりの多いところで使用や保管をしないでください。

発熱・発火・変形・故障の原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。

落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災・故障・傷害の原因となります。



指示

ペットが本製品本体に噛みつかないようにご注意ください。

ペットが誤飲したり、破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。



指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1 コンセントからACアダプタの電源プラグを抜いてください。

2 本製品の電源を切ってください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

本製品を長時間で使用になる場合、熱くなる場合がありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用しないでください。

低温やけどの原因となる場合があります。



禁止

外部から電源が供給されている状態の本製品本体、ACアダプタおよび指定の充電用機器に長時間触れないでください。

低温やけどの原因となる場合があります。



コンセントや配線機器の定格を超えて使用しないでください。

たとえ配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



外部接続端子、ステレオイヤホン端子、microSIMスロットやmicroSDカードスロットに液体、金属体、燃えやすしいものなどの異物を入れないでください。  
火災・感電・故障の原因となります。



本体の吸着物にご注意ください。  
受話口/スピーカー部には磁石を使用しているため、画びょうやピン、カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口/スピーカー部に異物がないか確かめてください。



腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。  
故障・内部データの消失の原因となります。



外部接続端子やステレオイヤホン端子に外部機器などをお使いになるときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。  
破損・故障の原因となります。



ステレオイヤホン（市販品）などを本製品本体に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。  
始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。



子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。  
けがなどの原因となります。



リアカバーを取り付けるときは、指を挟まないでください。  
けがなどの事故の原因となります。

## ■ 本体について

### ⚠危険



釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。  
発火・破損・けがなどの原因となります。

### ⚠警告



ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。特に、乳幼児を撮影するとき、1m以上離れてください。  
視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



航空機内や病院での使用については、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から15cm以上離れて携帯および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



医療機関などでは、以下を守ってください。本製品の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本製品を持ち込まないでください。

病棟内では、本製品の電源を切ってください。ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本製品の電源を切ってください。

医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または本製品の電源をお切りください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。



高精度な電子機器の近くでは本製品本体の電源をお切りください。

電子機器に影響を与える場合があります（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカ、補聴器、その他医療用電子機器、火災報知機、自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください）。



メール、インターネット、撮影、ゲームなどをするときや、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。

転倒、交通事故の原因となります。

## ⚠️注意



ゲームなどのアプリや本製品を傾けることにより画面を切り替えるなどの機能のご利用にあたっては、周囲の安全を確認し、必要以上に振り回さないでください。



自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。



キャッシュカード、フロッピーディスク、クレジットカード、テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、医師の診療を受けてください。

長時間使用した場合やお客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質については「**■材質一覧**」をご参照ください。



通常は外部接続端子キャップ、リアカバーを閉めた状態で使用してください。

外部接続端子キャップやリアカバーを閉めずを使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。



砂浜などの上に直に置かないでください。

受話口/スピーカー、送話口/マイク、背面マイク、ステレオイヤホン端子などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。



microSDカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、本製品の電源を切ったりしないでください。

データの消失・故障の原因となります。



カメラ、Wi-Fiなどのアプリを使用中に、本製品本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。

やけど・故障・発火・火災の原因となります。



本製品を長時間使い続けると、目の疲れや首・肩・腰の痛みなどを感じる原因となることがあります。画面を長時間見続けると、「近視」「ドライアイ」などの目の健康障害の原因となることがあります。



ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、画面からある程度の距離をとってご使用ください。

視力低下の原因となります。

## ■電池パックについて

本製品の電池はリチウムイオン電池です。電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。



## ⚠️危険



電池パックのプラス (+) とマイナス (-) をショートさせないでください。



釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。



持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。

ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。



分解・改造をしたり、直接はんだ付けをしたりしないでください。

電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂の原因となります。



電池パックは防水性能を有しておりません。

電池パックに水、海水、ペットの尿などの液体が入ると発熱・破損・発火・感電・故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、富士通スマートフォン修理・相談窓口までご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。



液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診療を受けてください。

機器に付着した場合は、液に直接触れずに拭き取ってください。



落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。

漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。



電池パックを本製品に接続するときは、正しい向きで接続してください。

誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分に確認ください。



電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

## ■充電用機器について

### ⚠警告



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

卓上ホルダ：DC5V

ACアダプタ：AC100V～240V



指定の充電用機器の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。



指定の充電用機器のケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



ACアダプタや電源プラグはコンセントからときどき抜いて、コンセントとの接続部分およびACアダプタとケーブルの接続部分などのほこりやゴミを乾いた布でよく拭き取ってください。

ほこりがたまつたままの状態で使用すると感電・火災の原因となります。1年に一度は点検清掃してください。



コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部に触れさせないでください。

火災、やけど、感電の原因となります。



ACアダプタにケーブルをきつく巻きつけるなどして、根元部分に負担をかけないでください。

ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、感電・火災の原因となります。



アダプタのコードの上に重いものをのせないでください。

火災、やけど、感電の原因となります。



電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

火災、やけど、感電の原因となります。



ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

火災、やけど、感電の原因となります。



本製品にアダプタを抜き差しする場合は、無理な力を加えず、水平に真っ直ぐ抜き差ししてください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。

感電・傷害・故障の原因となります。



雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。

落雷による感電の原因となります。



お手入れの際は、コンセントから必ずACアダプタの電源プラグを抜いてください。

感電などの原因となります。



ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。

けがや故障の原因となります。



充電中は卓上ホルダの充電端子に長時間触れないでください。

低温やけどになる恐れがあります。



車載機器などは、運転操作やエアバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。



卓上ホルダや指定の充電用機器は防水性能を有していません。水、海水、ペットの尿などの液体がかからない場所で使用してください。

発熱・火災・感電、電子回路のショートによる故障の原因となります。万が一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。



本製品を長期間使用しないときは、安全のためACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、本製品からACアダプタを取り外してください。

火災の原因となることがあります。



風呂場など湿気の高い場所では、絶対に使用しないでください。

感電や故障の原因となります。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。

お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。卓上ホルダおよびACアダプタで使用している各部品の材質については「■材質一覧」をご参照ください。



ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、ケーブルを引っ張らず、ACアダプタのプラグを持って抜いてください。

ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、感電や火災などの原因となります。



濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。

感電・故障の原因となります。



本製品の設置や、周辺機器の取り付け／取り外し、お手入れなどを行うときは、本製品や周辺機器の電源を切った状態で行ってください。

ACアダプタや電源プラグがコンセントにつながらている場合は、それらをコンセントから抜いてください。感電や故障の原因となります。



周辺機器のケーブルは、本製品や周辺機器の取扱説明書をよく読み、正しく接続してください。

誤った接続状態でお使いになると、感電・火災の原因となります。また、本製品および周辺機器が故障する原因となります。

## ■microSIMについて

### ⚠警告



電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にmicroSIMを入れないでください。

溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

### ⚠注意



microSIMを本製品本体に挿入するときや、取り出すときは手や指を傷つけないようにご注意ください。



濡れ手禁止

水に濡らしたり、濡れた手で触ったり、汚したりしないでください。

故障・破損の原因となります。



分解禁止

microSIMを分解、改造しないでください。

データの消失・故障の原因となります。



禁止

microSIMを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。

溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



禁止

microSIMを火の中に入れてたり、加熱したりしないでください。

溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



禁止

microSIMのIC（金属）部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。

静電気などにより内部データが変化・消失・故障するおそれがあります。



禁止

microSIMを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。

故障の原因となります。



禁止

傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。

内部データの消失や故障の原因となります。



禁止

microSIMのIC（金属）部分を傷つけないでください。

故障の原因となります。



禁止

microSIMはほこりの多い場所には保管しないでください。

故障の原因となります。



禁止

microSIM保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。

故障の原因となります。



禁止

microSIMは、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。

誤って飲み込むと、窒息や傷害の原因となる場合があります。

## ■材質一覧

使用箇所		材質／表面処理
ディスプレイパネル		強化ガラス／AFコーティング
外装ケース	フロントケース	PA-GF樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	リアケース	PC+ABS-GF樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	リアカバー	PC-GF樹脂＋ポリエステル系エラストマー樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
レシーバパネル		アクリル樹脂／なし
背面カメラ（カメラパネル）		アクリル樹脂／なし
フラッシュレンズ		アクリル樹脂／なし
電源ボタン、音量ボタン		POM樹脂／なし
外部接続端子キャップ		PC樹脂＋ポリエステル系エラストマー樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子		PC樹脂＋ABS樹脂／金メッキ
電池パック FARBP103	本体	PC樹脂／なし
	端子部	ベリリウム銅／金メッキ
	ラベル	ポリエチレン／黒色印刷文字

使用箇所		材質／表面処理	
卓上ホルダ FAR- CR103	上下ケース	ABS樹脂／なし	
	スペーサー (L・R)、フロントフック、サイドレバー、充電端子 (レバー)	POM樹脂／なし	
	充電端子 (接点部)	りん青銅／金メッキ	
	ゴム足	ポリウレタン／なし	
	外部接続端子	ステンレス鋼／錫 (スズ) メッキ	
ACアダプタ FMV- AC346	ACアダプタ	ケース	PC／シボ加工
		金属部	黄銅／ニッケルメッキ
	ケーブル	ケーブル外皮	PVC／なし
		USBプラグ (樹脂部)	PVC／なし
		USBプラグ (金属部)	鋼／ニッケルメッキ
		microUSBプラグ (樹脂部)	PVC／なし
		microUSBプラグ (金属部)	ステンレス／ニッケルメッキ

## 使用上のご注意

本製品をお使いになるうえでは、「安全上のご注意」(→p.4) もあわせてご覧ください。

### ◆ 本体取り扱い上の注意

- 本製品の防水性能 (IPX5、IPX8相当)、防塵性能 (IP5X) を発揮するために、外部接続端子キャップ、リアカバーをしっかりと取り付けられた状態で、ご使用ください。ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、卓上ホルダ、ACアダプタに水をかけたりしないでください。付属品は防水／防塵性能を有しておりません。雨の中や水滴がついたままでの外部接続端子キャップ、リアカバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証の対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、かばんなどの中で重いものの下になつたりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品のディスプレイは強化ガラスを使用しておりますが、無理な力や強い衝撃を与えたりすると割れるおそれがあります。万が一ディスプレイが欠けたり割れたりしたときは、使用を中止し破損部に触れないでください。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください (周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください)。
  - 充電用機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください (周囲温度5℃～35℃、湿度45%～85%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です)。
  - 本製品本体
- microSIM (本製品本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて充電端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 家庭用電化製品 (テレビ、スピーカーなど) をお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。

- アプリ使用中および充電中など、ご使用状況によっては本製品本体が温かくなることがあります。が異常ではありません。
- 本製品本体に指定の充電用機器を接続する際は、指定の充電用機器のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、接続し直してください。→p.18
- お子様でご使用になる場合は、危険な状態にならないよう保護者の方が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご確認ください。けがの原因となります。

## ❖ タッチパネルについて

- かばんなどに入れて持ち運ぶ際は、画面ロックの状態でご収納してください。画面ロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、タッチパネルへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- タッチパネルにシールなどを貼らないでください。また、シート類（覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、けがの原因となる場合があります。
- タッチパネル表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でタッチパネル表面を乾拭きしてください。

## ❖ 電池について

- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- 電池パックはご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 無理な力がかかると故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になつたりしないようご注意ください。
- 夏期に閉めきった車内に放置するなどの極端な高温環境や、極端な低温環境では、電池の容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 電池パックは消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命です。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池残量が少なくなると、警告メッセージが表示され、しばらくすると電源が切れます。電池切れの状態でご充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、本製品の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。

## ❖ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 指定の充電用機器のケーブルをアダプタ本体や卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発熱・火災の原因となります。
- 指定の充電用機器の電源プラグやコネクタとケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災の原因となります。

## ❖ カメラについて

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえでご使用ください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあります。この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容顔などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますのでご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

## ❖ 音楽／動画について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律で罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。

- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホン（市販品）からの音漏れにご注意ください。

## ◆著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した画像などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

## ◆ご利用いただく各種暗証番号について

- 本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

## ◆放熱について

本体およびACアダプタは、使用中に熱をもつことがあります。そのため、長時間同じ場所に設置すると、設置する場所の状況や材質によっては、その場所の材質が変質したり劣化したりすることがあります。ご注意ください。

台所などの油を使用する場所の近くでは、使わないでください。油分が本体内部に入って放熱部品などに付着し、放熱性能を低下させる可能性があります。

## ◆Bluetooth®機能／Wi-Fi機能について

- 本製品のBluetooth機能は日本国内の技術基準認定を取得しています。
- 本製品のWi-Fi機能は日本国内の技術基準認定を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth機能やWi-Fi機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- Wi-FiやBluetooth機器が使用する周波数帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。

- 電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数のWi-Fiのアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での利用につきましては、ご利用になれる航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

## 2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth機能およびWi-Fi機能は、2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、富士通スマートフォン修理・相談窓口までご連絡ください。
- 本製品はすべてのBluetooth対応機器、Wi-Fi対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth対応機器、Wi-Fi対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth機能、Wi-Fi機能の標準仕様様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth機能、Wi-Fi機能によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- Wi-Fiは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定によっては、悪意ある第三者により、通信を傍受されたり、不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth通信、Wi-Fi通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 防水／防塵性能に関する注意事項

- Bluetooth機能とWi-Fi機能は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth機能、Wi-Fi機能のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth機能およびWi-Fi機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

**Bluetooth機能：2.4FH1/XX1**



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式およびその他方式を採用しています。与干渉距離は約10m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避できません。

**Wi-Fi機能：2.4DS/OF4**



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

### 5GHz帯ご使用上の注意

本製品のWi-Fi機能は5GHz帯を使用できます。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz帯／36,38,40,42,44,46,48ch)
- W53 (5.3GHz帯／52,54,56,58,60,62,64ch)
- W56 (5.6GHz帯／100,102,104,106,108,110,112,116,118,120,122,124,126,128,132,134,136,140ch)

- 正しくお使いいただくために、「防水／防塵性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

## ◆防水／防塵性能について

- 本製品は外部接続端子キャップ、リアカバーをしっかりと取り付けた状態でIPX5相当<sup>※1</sup>、IPX8相当<sup>※2</sup>の防水性能およびIP5X相当<sup>※3</sup>の防塵性能を有しています（当社試験方法による）。具体的には、雨（1時間の雨量が20mm未満）の中、傘をささずに濡れた手で持って通話したり、お風呂やキッチンなど水がある場所でもお使いいただけます。

※1 IPX5相当：内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

※2 IPX8相当：常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、電話機内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことを意味します。

※3 IP5X相当：IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかかはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

- 実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

## ◆ご使用にあたっての重要事項

- 砂浜などの上に直接置かないでください。受話口／スピーカー、送話口／マイク、背面マイク、ステレオイヤホン端子などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

- 外部接続端子キャップやリアカバーが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に閉じてください。

※ 外部接続端子キャップの閉じ方は「ACアダプタを使って充電」をご参照ください。→p.19

※ リアカバーの閉じ方は「電池パックの取り付け／取り外し」をご参照ください。→p.18

- 完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。

- 外部接続端子キャップやリアカバーと本製品本体の間に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 手や本体が濡れている状態での外部接続端子キャップやリアカバーの開閉は絶対にしないでください。
- ステレオイヤホン端子部が濡れていたり、砂やほこりが付着した状態で使用しないでください。
- 水中で本製品を使用（ボタン操作を含む）しないでください。
- お風呂場、台所など、湿気が多い場所には長時間放置しないでください。本製品は防湿仕様ではありません。
- 本製品本体の防水性能は、常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。以下の例のような液体をかけた、浸けたりしないでください。また、砂や泥なども付着させないでください。  
例：石鹸・洗剤・入浴剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗

## ◆快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本体の隙間に水が溜まっている場合があります。よく振って水を抜いてください。特にリアカバーやステレオイヤホン端子およびボタン部内の水を抜いてください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 受話口／スピーカー、送話口／マイク、背面マイクに水が溜まり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。

## ■利用シーン別注意事項

### ●雨の中で

- 雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できません。
- ※ やや強い雨（1時間の雨量が20mm未満）まで
- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 雨がかかっている最中、本製品に水滴がついているとき、または手が濡れている状態での外部接続端子キャップやリアカバーの開閉は絶対にしないでください。



### ●お風呂場で

- 濡れた手で持って通話できますが、湯船には浸けないでください。
- 温泉や石鹸、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本製品が常温になってから持ち込んでください。
- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。
- 浴槽に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 周田温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度45%～85%の範囲で使用してください。
- 卓上ホルダをお風呂場へ持ち込まないでください。



### ●シャワーを使う

- シャワーを浴びた濡れた手で持って通話できます。
- 耐水圧設計ではありませんので、蛇口やシャワーなどで高い水圧をかけないでください。

### ●キッチンで

- 石鹸、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- 高温のお湯や冷水に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。また、5℃未満の冷水につけると故障の原因となります。
- 強い流水（6リットル／分を超える）をかけないでください。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になるところには置かないでください。



### ●プールサイドで

- プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- プールの水がかかった場合は、やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で洗い流してください。洗うときはリアカバーをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。
- 外部接続端子キャップやリアカバーをしっかりと閉じた状態で防水性能を保ちます。



## ●洗う

- 石鹸、洗剤など水道水以外のものを、かけたり浸けたりしないでください。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えますが、耐水圧設計ではありませんので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときはリアカバーをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- ステレオイヤホン端子部は洗わないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。



## ◆防水／防塵性能を維持するために

### ●ゴムパッキンについて

- 外部接続端子キャップやリアカバーのゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。
- はがしたり、傷つけたりしないでください。
  - 外部接続端子キャップやリアカバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないように注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
  - 常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体（温水や海水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水／防塵性能を維持できなくなる場合があります。
  - 外部接続端子キャップやリアカバーの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面は微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。
  - 外部接続端子キャップやリアカバーの隙間に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つく恐れがあり、浸水の原因となります。
  - 防水／防塵性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無にかかわらず、2年ごとに交換することをおすすめします（有償）。ゴムパッキンの交換については、富士通スマートフォン修理・相談窓口までご連絡ください。

## ●水以外が付着した場合

- 万が一水以外（海水／洗剤／砂／泥など）が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温の水道水で洗えます。
  - 洗うときはリアカバーをしっかりと取り付けた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

## ●水で濡れたあとは

- 水で濡れたあとは水抜きをし、リアカバーを外さないで、乾いた清潔な布で本製品の水滴を拭き取ってください。
  - ※ 外部接続端子部がショートする恐れがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。
  - ※ ステレオイヤホン端子に水滴が付着したまま使用しないでください。
  - ※ 寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したまま使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。
- 本製品に水滴が付着したまま放置しないでください。ステレオイヤホン端子やボタン部分は水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分は本製品を振るなどして払い落としてください（この場合、周囲に注意し、本製品を振り落とさないよう十分ご注意ください）。残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。
- 本製品に水や雪がついた場合は、清潔な乾いた布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまった水で服やバッグを濡らす場合がありますのでご注意ください。
- ステレオイヤホン端子は、十分に乾燥したことを確認のうえで使用してください。水滴が残ったままの状態で使用すると、故障の原因となります。

## ●水抜きについて

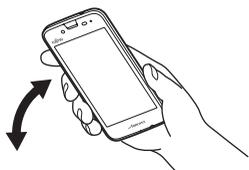
本製品本体に水滴が付着したままご使用になると、スピーカーなどの音量が小さくなったり、衣服やカバンなどを濡らしてしまうことがあります。また、ステレオイヤホン端子やボタン部分などの隙間から水分が入り込んでいる場合がありますので、以下の手順で本製品の水分を取り除いてください。

- ① 本製品表面の水分を乾いた布などでよく拭き取ってください。

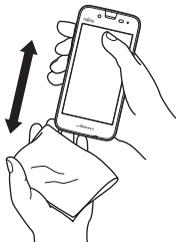


- ② 図のように本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。受話口／スピーカーと送話口／マイクの位置を入れ替えと同じように振ってください。

- 本製品を振り落とさないように、しっかり握ってください。



- ③ 乾いた布などに本製品を軽く押し当て、受話口／スピーカー、背面マイク、送話口／マイク、ステレオイヤホン端子、ボタンなどの隙間に入った水分を拭き取ってください。



- ④ 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置してください（30分程度）。

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。

濡れて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やカバンなどを濡らしてしまう恐れがありますのでご注意ください。

## ◆充電に関する注意事項

電池パック、卓上ホルダおよび指定の充電用機器は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

- 濡れたまま本製品を充電しないでください。水に濡れたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、卓上ホルダに差し込んだり、外部接続端子キャップを開いてください。
- 外部接続端子キャップを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとキャップを閉じてください。外部接続端子からの浸水を防ぐため、卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。
- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 濡れた手で卓上ホルダおよび指定の充電用機器に触れないでください。感電の原因となります。

- 卓上ホルダおよび指定の充電用機器は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- 卓上ホルダおよび指定の充電用機器は、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

## ◆その他の注意事項

- 温泉や石鹸、洗剤、入浴剤の入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- 手が濡れているときや本製品に水滴がついているときには、電池パックの取り付け／取り外し、外部接続端子キャップの開閉はしないでください。
- 耐熱性について  
熱湯、サウナ、熱風（ドライヤーなど）などは使用しないでください。耐熱設計ではありません。
- 衝撃について  
本製品は耐衝撃性能を有していません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、受話口／スピーカー、送話口／マイク、背面マイク、ステレオイヤホン端子などを綿棒や尖ったものでつつかないでください。本体が破損・変形する恐れがあり、防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 防水性能について  
規定以上の強い水流（6リットル／分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を直接当てないでください。本製品はIPX5相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。
- 本製品は水に浮きません。
- 周囲温度5℃～40℃（ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る）、湿度45%～85%の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水／防塵性能が維持できない場合があります。
- 外部接続端子キャップやリアカバーに劣化・破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。これらのときは、富士通スマートフォン修理・相談窓口までご連絡ください。
- 外部接続端子キャップやリアカバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態で、富士通スマートフォン修理・相談窓口までご連絡ください。
- 受話口／スピーカー、送話口／マイク、背面マイクに水滴を残さないでください。通話不良となる場合があります。

## microSIM

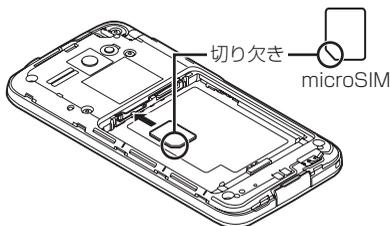
microSIMとは、電話番号などのお客様情報が記録されているICカードです。

### ◆microSIMの取り付け／取り外し

- 取り付け／取り外しは、本製品の電源を切り、リアカバーと電池パックを取り外してから行います。  
→p.18

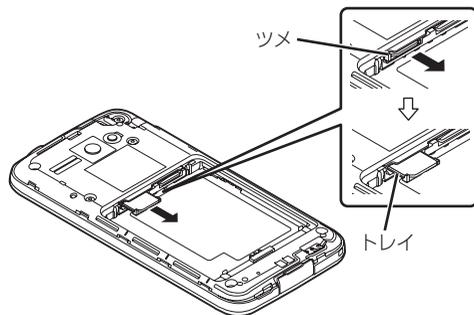
#### ■取り付けかた

- ① microSIMの切り欠き部分を手前にして、microSIMスロットに差し込む
  - microSIMの向きにご注意ください。



#### ■取り外しかた

- ① トレイのツメに指先をかけ、まっすぐ水平に引き出す
- ② microSIMを軽く押さえながら、矢印の方向へ引き出す
  - このときmicroSIMを下方方向に強く押し付けないでください。



- ③ トレイをまっすぐ水平に差し込む

#### ✓お知らせ

- microSIMを取り扱うときは、ICに触れたり、傷つけないようにご注意ください。また、microSIMを無理に取り付けたり取り外そうとすると、microSIMが壊れることがありますのでご注意ください。
- トレイは外れない構造になっています。トレイを引き出す際はトレイ引き出し位置（トレイが自然に止まる位置）を目安とし、無理に引き出さないでください。トレイが破損する恐れがあります。

## microSDカード

### ◆microSDカードについて

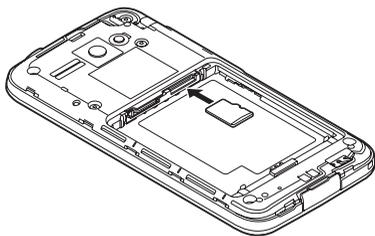
- 本製品は、2GBまでのmicroSDカード、32GBまでのmicroSDHCカードまたはmicroSDHC UHS-Iカードに対応しています。
- 市販されているすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。対応のmicroSDカードは各microSDカードメーカーへお問い合わせください。
- microSDカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れる恐れがあります。

### ◆microSDカードの取り付け／取り外し

- 取り付け／取り外しは、本製品の電源を切り、リアカバーと電池パックを取り外してから行います。  
→p.18

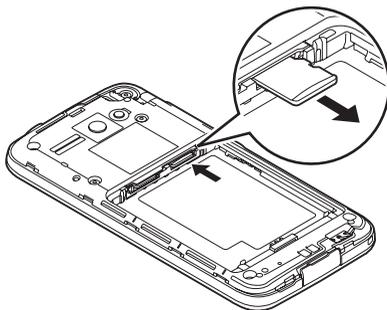
#### ■取り付けかた

- ① microSDカードの金属端子面を下にして、microSDカードスロットに「カチッ」と音がするまで差し込む
  - microSDカードの向きにご注意ください。



#### ■取り外しかた

- ① microSDカードを軽く押し込んでから離し、microSDカードをまっすぐ引き出す



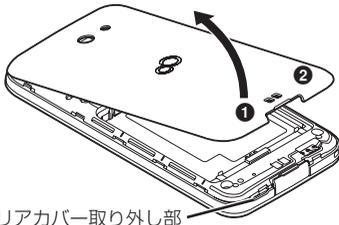
## 電池パック

### ◆電池パックの取り付け／取り外し

- 電池パックの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- リアカバーの取り付け／取り外しは、本製品のディスプレイなどが傷つかないように、手に持って行ってください。
- 本製品が濡れているときは、水分をよく拭きとってから、リアカバーを取り外してください。
- 本製品専用の電池パック FARBP103をご利用ください。

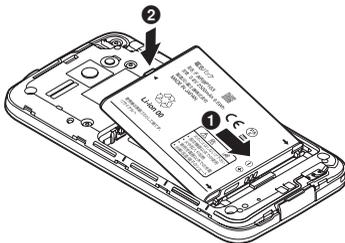
### ■取り付けかた

- ① リアカバー取り外し部に指先を入れて、リアカバー裏のツメを①、②の順番で外してから、リアカバーを矢印の方向に取り外す

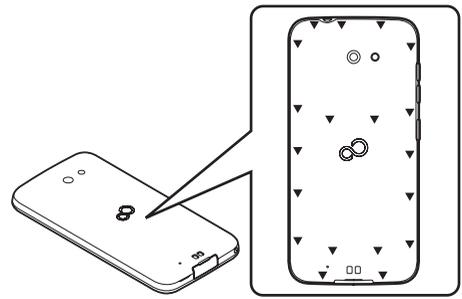


リアカバー取り外し部

- ② 電池パックのラベルの矢印面を上にして、電池パックの金属端子を本製品の金属端子に合わせて①の方向に差し込みながら、②の方向に取り付ける

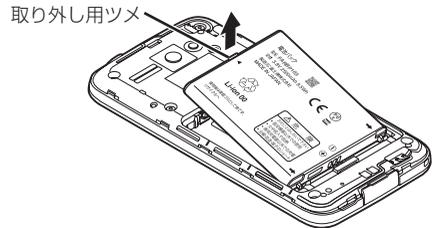


- ③ リアカバーの向きを確認し、本体に合わせるように装着する
- ④ リアカバー裏のツメと本製品のミゾを合わせて▼部分をしっかりと押し、完全に閉める
  - 防水／防塵性能を維持するために、浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。
  - 「防水／防塵性能について」を参照ください。



### ■取り外しかた

- ① 電池パックの取り付けの操作①を行う
- ② 電池パックの取り外し用ツメをつまんで、矢印の方向に持ち上げて取り外す



## 充電

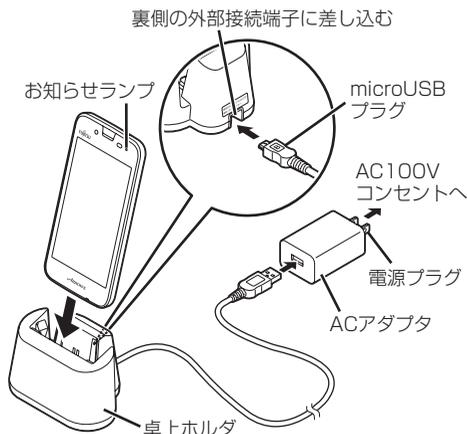
- アプリを使いながら充電すると、充電が完了するまでに時間がかかったり、電池残量が減り充電が完了しなかったりすることがあります。充電を完了したい場合は、アプリを終了してから充電することをおすすめします。
- 充電中は本製品やACアダプタが温かくなることがありますが、故障ではありません。本製品が温かくなったとき、安全のため一時的に充電を停止することがあります。本製品が極端に熱くなる場合は、直ちに使用を中止してください。
- 電池パックまたは端末の温度が充電可能な範囲外になった場合は充電エラーになり、お知らせランプが点滅または消灯します。温度が下がってから再度充電を行ってください。
- 長時間充電が完了しない場合は充電エラーになり、お知らせランプが消灯します。充電器から取り外して、充電し直してください。
- 電池パックの電圧に異常があると充電エラーになり、お知らせランプが点滅します。充電器から取り外すか電池パックを取り外して、正しい方法でもう一度充電を行ってください。以上の操作を行っても正常に充電できない場合は、一度電源を切ってから、富士通スマートフォン修理・相談窓口までお問い合わせください。

- 電池切りの状態で充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、本製品の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。
- 電池パックを一度取り外し、再度取り付けた直後は、電池残量が正しく表示されない場合があります。繰り返し使用することで、電池残量表示が補正されます。
- 充電しながら電池パックを取り外し再度取り付けた場合は、電池残量が正しく表示されない場合があります。

## ◆ 卓上ホルダを使って充電

卓上ホルダ FAR-CR103とACアダプタ FMV-AC346を使用した場合で説明します。

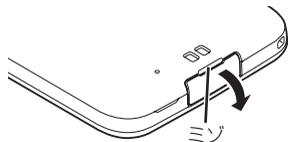
- ① microUSBケーブルのUSBプラグをACアダプタの端子に差し込む
- ② microUSBケーブルのmicroUSBプラグをBの刻印面を上にして、卓上ホルダ裏側の外部接続端子へ水平に差し込む
- ③ ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む
- ④ 本製品を卓上ホルダに差し込み、お知らせランプの点灯を確認する
  - 充電中はお知らせランプが赤く点灯します。お知らせランプが点灯しない場合には、点灯するまで本製品を卓上ホルダに押し込んでください。
  - 充電が完了するとお知らせランプが消灯します。
- ⑤ 充電が終わったら、本製品を卓上ホルダから取り外し、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く
- ⑥ ACアダプタと卓上ホルダからmicroUSBケーブルを抜く



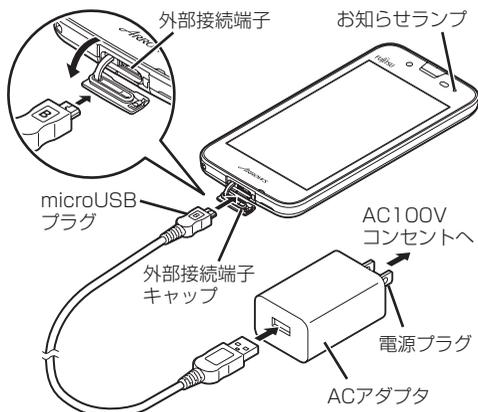
## ◆ ACアダプタを使って充電

ACアダプタ FMV-AC346を使った場合で説明します。

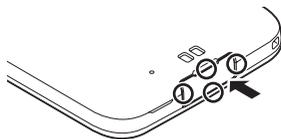
- ① microUSBケーブルのUSBプラグをACアダプタの端子に差し込む
- ② 本製品の外部接続端子キャップを開ける
  - 外部接続端子を使用するときにはミジに指先をかけて外部接続端子キャップを矢印の方向に開けてください。



- ③ microUSBケーブルのmicroUSBプラグをBの刻印面を上にして、本製品の外部接続端子に水平に差し込む
- ④ ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む
  - 充電中はお知らせランプが赤く点灯し、充電が完了すると消灯します。



- ⑤ 充電が終わったら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く
- ⑥ ACアダプタと本製品からmicroUSBケーブルを抜く
- ⑦ 本製品の外部接続端子キャップをしっかりと閉じて矢印の方向に押し込む
  - ○部分をしっかりと押し、外部接続端子キャップの浮きがないことを確認してください。



## ◆ パソコンを使って充電

ACアダプタ付属のmicroUSBケーブルを使って、本製品をパソコンから充電することができます。

# 保証とアフターサービス

## ◆ サポート情報の公開について

下記のホームページでサポート情報一覧を公開しています。

<http://www.fmworld.net/product/phone/support/>

## ◆ 修理について

### ❖ 修理を申し込む前の準備

- 故障かどうかをもう一度ご確認ください。詳しくは、「かんたん操作ガイド」の「故障かな?と思うたら」をご覧ください。
- お申し込み前に必ず「富士通スマートフォン修理規定」を確認の上、同意をお願いします。→p.21
- 保証期間内の場合は保証書をお手元にご用意ください。保証期間は、お買い上げ日(保証開始日)から1年間です。保証期間内は無料で修理させていただきます。ただし、保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書裏面「無料修理規定」を確認してください。
- 故障品をお手元にご用意ください。お申し込み時に操作いただく場合があるため、お手元に故障品をご用意ください。
- 本製品のデータのバックアップをしてください。修理前の診断作業および修理過程において、本製品の初期化によりデータ消去を行います。弊社ではいかなる作業においても、お客様のデータの保証はいたしかねるため、大切なデータは必ずお客様自身でバックアップしてください。

### ❖ 修理の申し込み

本製品の修理のお申し込み、および取扱説明書に従って操作しても解決できないトラブルのご相談は、お電話でお問い合わせください。

なお、お問い合わせの前に必ず「富士通スマートフォン相談対応規約」を確認の上、同意をお願いします。→p.23

富士通スマートフォン修理・相談窓口  
050-3152-2799 (通話料お客様負担)  
受付時間 平日9:00~17:00  
(土曜・日曜、祝日および富士通所定の休業日を除く)

- ※ 電話番号はお間違えないように、十分ご確認の上おかけください。
- ※ システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。

### ✓ お知らせ

- 修理のために交換した故障部品は返却しません。あらかじめご了承ください。

- 修理のお申し込みの際は、お客様の名前や電話番号、お引き取りとお届けの住所をおうかがいいたします。お客様の個人情報の取り扱いについては「富士通スマートフォン修理規定」の第13条(個人情報の取り扱い)をご覧ください。→p.21

### ❖ お引き取りとお届け

- 弊社指定の宅配業者がご自宅へ本製品を引き取りにうかがいます。梱包は宅配業者が行いますので、故障品は梱包せずに玄関先にご準備ください。
- お引き取り日時について  
お引き取りは、修理受付の翌日以降(9:00~21:00\*)で指定できます。  
※ 地域により異なります。お申し込み時にご確認ください。また、交通事情等により指定日時におうかがいできない場合があります。
- microSIM、microSDカードを取り外してください。修理が終わるまで、お客様自身で大事に保管してください。
- 本製品を初期化してください。詳しくは、「かんたん操作ガイド」をご覧ください。
- 画面ロック、各種パスワード等は解除してください。
- 保証書を用意してください。(保証期間中の場合)
- 宅配業者がお渡しする「お預かり伝票」を大切に保管してください。
- 引き取り後のキャンセルについては、診断料を申し受けます。あらかじめご了承ください。
- お届けとお支払いについて  
修理完了品を玄関先までお届けします。有料の場合は代金引換扱いとなりますので、宅配業者に現金でお支払いください。
- 修理料金について  
保証期間内(保証開始日より1年間): 無料(保証書記載の「無料修理規定」による)  
保証期間外: 有料(修理にかかる部品代、技術料等)

### ❖ お願い

- 本製品および付属品の改造はおやめください。
  - 火災・けが・故障の原因となります。
  - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
  - 次のような場合は改造とみなされる場合があります。
    - ディスプレイ部やボタン部にシールなどを貼る接着剤などにより本製品に装飾を施す
- 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。

- 本製品の受話口／スピーカーなどに磁気が発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響を受けやすいものを近づけるとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- 本製品は防水性能を有しておりますが、本製品内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めに「富士通スマートフォン修理・相談窓口」へご連絡ください。ただし本製品の状態によって修理できないことがあります。

## ◆富士通スマートフォン修理規定

### 第1条（本規定の適用）

1. 富士通株式会社（以下「富士通」といいます）は、お客様が「富士通スマートフォン修理・相談窓口」にて修理の依頼をされた場合、本規定に定める条件により修理を行います。なお、お客様が日本国外から修理の依頼をされる場合ならびに販売店または販売会社経由で修理の依頼をされる場合は、本規定は適用されないものとします。

2. 前項に基づき富士通が本規定に定める条件により修理を行う場合は、本規定の内容が、次次に定める対象機器に同梱されている保証書（以下「保証書」といいます）裏面の無料修理規定（以下「無料修理規定」といいます）の内容に優先して適用されるものとします。なお、本規定に定めのない事項については、無料修理規定の内容が有効に適用されるものとします。

### 第2条（対象機器）

本規定に基づく修理の対象となる機器（以下「対象機器」といいます）は、お客様が日本国内において購入された日本国内向け富士通製スマートフォン（詳細は本規定末尾記載、以下同じ）および当該日本国内向け富士通製スマートフォン用の富士通製周辺機器とします。

### 第3条（修理の形態）

1. 富士通は、お客様より対象機器の修理をご依頼いただいた場合、現象や使用状況等を伺いながら簡単な切り分け診断を行い、修理の必要があると富士通が判断した場合に、以下に詳細を定める引取修理を行います。

#### 【引取修理】

1. お客様のご自宅から故障した対象機器を引き取り、修理完了後ご自宅までお届けします。
2. 前項にかかわらず、当該切り分け診断の結果、故障の原因が対象機器に同梱される添付品（ACアダプタ等）など、お客様にて交換可能な部品であると富士通が判断した場合は、富士通は、故障部品の良品をお客様のご自宅に送付いたします。なお、故障部品については、お客様から富士通に送付していただきます。

### 第4条（保証期間内の修理）

1. 保証期間内に、取扱説明書、対象機器添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で対象機器が

故障した場合には、富士通は、無料修理規定に従い、無料で修理を行います。

2. 前項にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

- (1) 保証書が対象機器に添付されていない場合
  - (2) 保証書に必要事項の記入がない場合、または字句を書き替えられた場合、その他事実と異なる記載がされていた場合
  - (3) ご使用上の誤り（水などの液体こぼれ、水没、落下等）、または改造、誤接続や誤挿入による故障・損傷の場合
  - (4) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧や指定外の電源使用による故障・損傷の場合
  - (5) 当社指定の有寿命部品、消耗品（バッテリー、乾電池等）または定期交換部品の自然消耗、磨耗、劣化等により部品の交換が必要となった場合
  - (6) 接続している他の機器、非純正部品、不適当な消耗品、microSIMまたは記憶媒体（microSDカード等）の使用に起因して対象機器に生じた故障・損傷の場合
  - (7) お買い上げ後の輸送や移動または落下等、お客様における不適当なお取り扱いにより生じた故障・損傷の場合
  - (8) 対象機器のハードウェア部分に起因しない不具合（例：対象機器にプレインストールまたは添付されたソフトウェア製品に起因する不具合、ウイルス感染による不具合等）の場合
  - (9) お客様が設定したパスワードの忘却やお客様が施錠された鍵の紛失により、メインボード、本体カバーその他の部品の交換が必要になった場合
  - (10) お客様のご使用環境や対象機器の維持・管理方法に起因して生じた故障・損傷の場合（例：埃、錆、カビ、虫・小動物の侵入および糞尿による故障等）
3. 第1項にかかわらず、以下に該当する場合は、保証期間内であっても、別途料金が発生するものとします。
- ハードウェア部分に起因する故障ではなく、初期化、再インストールで復旧する場合であって、お客様が当該初期化、再インストールを希望された場合の作業料金

### 第5条（保証期間外の修理）

1. お客様による修理のご依頼が保証期間外の場合、富士通は、有料で修理を行います。
2. ハードウェア部分に起因する故障ではなく、初期化、再インストールで復旧する場合で、お客様が当該初期化、再インストールを希望された場合は、修理料金の他に作業料金が発生するものとします。
3. お客様による修理のご依頼が保証期間外の修理の場合であって、お客様に伺った故障の現象が確認できず、修理の必要がないと富士通が判断した場合は、その診断作業に対して診断料が発生するものとします。また、対象機器お預かり後にお客様が修理のご

依頼をキャンセルされた場合（第6条第2項および第3項に定める場合を含みます）であっても、診断料が発生するものとします。

#### 第6条（修理料金の見積もり）

1. 修理が有料修理の場合であって、お客様が修理のご依頼時に修理料金を見積もりを希望された場合、富士通は、対象機器のお預かり後に診断作業を行い、見積金額をお知らせするものとします。

ただし、お客様から修理のご依頼時に修理料金の上限金額をご提示いただいた場合であって、修理料金が上限金額を超えない場合は、お客様にご了承いただいたものとして見積提示なしに修理を行います。

2. 前項のうちお客様に見積金額をお知らせした日から1か月を超えても、お客様から見積もりに対するご回答がなかった場合は、お客様が修理のご依頼をキャンセルされたものとし、富士通は、修理を実施せずに、お預かりした対象機器をお客様に返却いたします。

3. 第1項のうち、修理の過程において新たな故障の原因が判明した場合等、お客様に見積金額をお知らせした後に当該金額を変更する必要性が生じた場合には、富士通は、再度見積金額をお知らせするものとし、当該再見積り後の金額での修理についてお客様にご了承いただいたうえで、修理を継続いたします。なお、当該再見積り後の金額での修理についてお客様にご了承いただけなかった場合は、お客様が修理のご依頼をキャンセルされたものとし、富士通は、修理を中止し、お預かりした対象機器をお客様に返却いたします。

#### 第7条（修理料金等の支払い方法）

第4条または第5条に基づき発生した修理料金等については、お預かりした対象機器の返却時に現金にてお支払いいただきます。

#### 第8条（修理期間）

富士通は、対象機器のお預かりから、修理完了後の対象機器のご自宅へのお届けまで、原則として7日間で対応いたします。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、7日間を超える場合があるものとします。

- (1) お客様から伺った故障の現象が確認できず、修理箇所の特定ができない場合
- (2) 引き取り先が離島の場合
- (3) 有料修理の場合であって、お客様が修理料金を見積もりを希望された場合
- (4) お客様のご都合により、修理完了後の対象機器の返却日に日程変更等が生じた場合
- (5) 天災地変、戦争、暴動、内乱、輸送機関の事故、労働争議その他不可抗力の事由が生じた場合
- (6) 補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品をいい、以下同じとします）が在庫切れの場合

#### 第9条（修理品の保管期間）

修理完了後にお客様に修理の完了ならびに返却日をお知らせしているにもかかわらず修理後の対象機器をお受け取りいただけない場合、または対象機器お

預かり後にお客様が修理のご依頼をキャンセルされたにもかかわらず当該対象機器をお引き取りいただけない場合は、富士通は、対象機器をお預かりした日から6か月間の保管期間の経過をもって、お客様が当該対象機器の所有権を放棄されたものとみなし、当該対象機器を自由に処分できるものとします。この場合、富士通はおお客様に対し、当該保管に要した費用ならびに当該処分に要する費用を請求できるものとし、また、保証期間外の修理の場合は、別途修理料金または部品料を請求できるものとします。

#### 第10条（故障部品の取り扱い）

修理を行うために対象機器から取り外した故障部品については、お客様はその所有権を放棄するものとし、富士通は、当該故障部品をお客様に返却しないものとします。なお、当該故障部品は、環境への配慮から再調整後検査し、富士通の品質保証された補修用性能部品として再利用する場合があります。

#### 第11条（修理ご依頼時の注意事項）

お客様は、修理をご依頼されるにあたり、あらかじめ以下の事項についてご了承くださいものとします。

- (1) お客様が保証期間内に修理をご依頼される場合は、必ず対象機器に同梱されている保証書を対象機器に添付いただくものとします。
- (2) お客様が修理をご依頼された対象機器の記憶装置に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容（以下総称して「データ等」といいます）につきましては、富士通では一切保証いたしません。お客様は、修理をご依頼される前に、お客様の責任においてバックアップをとり、初期化によりデータ等を消去していただくものとします。（日頃から随時バックアップをとられることをお勧めいたします。）

なお、当該消去をなされずに当該ご依頼をいただいた場合であっても、修理ならびに修理前の診断作業における初期化の過程で、データ等が消去されます。また、お客様が修理をキャンセルされた場合（第6条に定める場合を含みます）でも、当該キャンセルの時点で既に富士通が修理前の診断作業を実施していた場合は、当該作業の過程でデータ等が消去されます。

- (3) 修理完了後のオペレーティングシステム（OS）ならびにその他のプログラムの再インストールおよびセットアップ等につきましては、お客様ご自身で実施いただくものとします。

(4) お客様ご自身で貼り付けられたシール等につきましては、取り外したうえで修理をご依頼いただくものとします。また、お客様ご自身で行われた塗装や刻印等につきましては、元の状態への復旧はできないものとします。

- (5) 富士通は、修理期間中の代替機の貸し出しは行わないものとします。なお、修理期間中の対象機器の使用不能による補償等は、本規定で定める責任を除き富士通では一切責任を負わないものとします。

(6) お客様が対象機器にパスワードを設定されている場合は、当該設定を解除したうえで修理をご依頼いただくものとします。

(7) 対象機器の修理とは関係のないmicroSIMおよび記憶媒体(microSDカード等)、他の機器との接続ケーブル、ならびに添付品等につきましては、事前にお客様の方で対象機器から取り外したうえで修理をご依頼いただくものとします。なお、万が一これらが対象機器に付加された状態で修理をご依頼いただいた場合、富士通ではこれらの管理につき一切責任を負わないものとします。

(8) 次の各号のいずれかに該当するものは、修理の対象から除かれるものとします。

- a. お客様が対象機器出荷時の標準搭載の部品を加工・改造されたこと、または対象機器出荷時の標準搭載以外の部品を使用されたことに起因する故障の修理
- b. ウイルスの除去
- c. ディスプレイの一部に非点灯、常時点灯などの表示が存在する場合の修理・交換
- d. データ等のバックアップおよび復旧作業

#### 第12条 (補修用性能部品)

補修用性能部品は、故障部品と機能、性能が同等な部品(再利用品および第10条に定める故障部品の再利用率も含む)とします。

#### 第13条 (個人情報の取り扱い)

1. 富士通は、本規定に基づく修理に関してお客様から入手した情報のうち、当該お客様個人を識別できる情報(以下「お客様の個人情報」といいます)につき、以下の利用目的の範囲内で取り扱います。

- (1) 修理を実施すること。
- (2) 修理の品質の向上を目的として、電子メール、郵便、電話等によりアンケート調査を実施すること。
- (3) お客様に有益と思われる富士通または富士通の子会社、関連会社もしくは提携会社の製品、サポートサービス等の情報を、電子メール、郵便、電話等によりお客様へ提供すること。
- (4) お客様の個人情報の取り扱いにつき、個別にお客様の同意を得るために、当該お客様に対し電子メール、郵便、電話等により連絡すること、ならびに、当該同意を得た利用目的に利用すること。

2. 富士通は、前項に定める利用目的のために必要な範囲で、お客様の個人情報を業務委託先に取り扱わせることができますものとします。

3. 富士通は、「個人情報の保護に関する法律」において特に認められている場合を除き、お客様の個人情報につき、第1項に定める以外の利用目的で取り扱い、または前項に定める以外の第三者に開示、提供することはありません。

#### 第14条 (責任の限定)

1. 富士通が実施した修理に富士通の責に帰すべき瑕疵が発見され、当該修理完了日より3か月以内に、当該修理時の「診断・修理報告書」を添えてその旨お客様より富士通にご連絡いただいた場合、富士通は自己の責任と費用負担において必要な修理を再度実施いたします。なお、ここでいう瑕疵とは、当該修理を実施した箇所の不具合により再度修理が必要となる場合をいいます。

2. 合理的な範囲で富士通が前項の修理を繰り返し実施したにもかかわらず、前項の瑕疵が修理されなかった場合には、富士通は、当該瑕疵に起因してお客様に生じた損害につき、賠償責任を負うものとし

ます。

3. 対象機器の修理に関連して富士通がお客様に対して損害賠償責任を負う場合、その賠償額は、修理料金相当額を上限とします。

また、富士通は、富士通の責に帰すことのできない事由から生じた損害、富士通の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益については、責任を負わないものとします。

#### 第15条 (変更)

富士通は、本規定の内容を変更する必要性が生じた場合は、お客様に対する通知をもって変更できるものとします。なお、当該通知は、専用ホームページでの表示により行われるものとします。

#### 第16条 (専属的合意管轄裁判所)

本規定に基づく対象機器の修理に関する訴訟については、東京地方裁判所をもって第一審における合意上の専属的管轄裁判所とします。

#### 付則

本規定は、2014年11月25日から実施します。

#### ■対象機器

・型名 FARM01\*\*\*

↑数字またはアルファベット3桁

## ◆富士通スマートフォン相談対応規約

### 第1条 (適用範囲)

1. 本規約は、富士通株式会社(以下「富士通」といいます)が提供する「富士通スマートフォン修理・相談窓口」の各サービス(以下「本サービス」といいます)を、次条に定めるスマートフォン利用者(以下「利用者」といいます)が利用する場合に適用されます。

2. 本規約とは別に、富士通が本サービスごとに利用規約または利用条件(以下あわせて「利用規約等」といいます)を定めた場合には、利用者は、当該利用規約等に従って本サービスを利用するものとします。なお、本規約と利用規約等の定めが異なる場合は、当該利用規約等の定めが優先して適用されるものとします。

### 第2条 (利用者)

1. 利用者とは、本規約末尾記載の本サービスの対象製品(以下「サービス対象製品」といいます)を購入し、「富士通スマートフォン修理・相談窓口」に電話をしていただいた方をいいます。

### 第3条 (本サービス)

1. 富士通は、利用者に対し、日本国内において日本語にて以下のサービスを提供します。

サービス対象製品に関する、「富士通スマートフォン修理・相談窓口」での電話での相談対応  
2.富士通は、本サービスに係る業務の一部または全部を第三者に委託できるものとします。

#### 第4条（富士通スマートフォン修理・相談窓口による相談対応）

1.富士通は、利用者に対し、電話にて、以下の相談対応（以下「電話相談対応」といいます）を提供します。

サービス対象製品が、取扱説明書に記載されている仕様および操作方法どおりに動作しない場合の、問題解決のための支援。

2.電話相談対応における利用者からの問い合わせの受付方法および受付時間については、本規約末尾記載のとおりとします。

3.利用者は、電話相談対応を利用する場合、サービス対象製品の記憶装置（内蔵メモリ等）に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容等については、事前に利用者の責任においてバックアップをとるものとします。

4.以下の作業は、電話相談対応の対象とならない場合があることを、利用者はあらかじめ了承するものとします。

(1) サービス対象製品以外のハードウェアおよびソフトウェアに対するサポート作業

(2) サービス対象製品にインストールされているソフトウェアについて、利用者が別途バージョンアップ版やアップグレード版等を購入し、バージョンアップやアップグレードを行ったソフトウェアのサポート作業

(3) サービス対象製品のOSがAndroid™ OSである場合、富士通がAndroid OS自体に起因すると判断する不具合に対するサポート作業

(4) 質問に対する作業が、連続的かつ長時間にわたる作業

(5) 電話による相談対応が、不可能または不適切と富士通が判断した場合におけるサポート作業

(6) 取扱説明書に記載されていないような、通常想定できない使用方法に対するサポート作業

(7) 電話以外の手段での、相談対応の受付

(8) その他富士通がサポート対象にならないと判断した作業

5.電話相談対応の利用料については、本規約末尾記載のとおりとします。なお、利用者が「富士通スマートフォン修理・相談窓口」を利用する際にかかる通話料は、別途利用者が負担するものとします。

6.前項において電話相談対応の利用料が有料となる場合、その支払方法は、原則としてクレジットカード（MASTER/VISA/JCB）での支払いとします。なお、支払方法は一括払いとします。

7.前項におけるクレジットカードでの支払いの場合、利用料は当該クレジット会社の対応規程において定められている振替日に利用者指定の銀行から引き落とされるものとします。なお、当該支払に要する手数料は、利用者の負担とします。

#### 第5条（利用者の遵守事項）

1.利用者は、富士通が本サービスを提供するにあたり必要と判断したデータおよび情報等を、富士通に提供するものとします。

2.利用者は、富士通が依頼する問題解決に必要なと判断した予防または修正のための作業をすみやかに実施するものとします。

3.利用者は、本規約に基づき本サービスを受ける権利につき、第三者に譲渡、再許諾等できないものとします。また、本サービスにより富士通が利用者へ提供した情報その他著作物は、その利用者のみ利用することができるものであり、利用者は富士通の書面による事前の承諾なくして、当該情報その他著作物を第三者に利用させないものとします。

4.利用者は、氏名、住所等、富士通への届出内容に変更があった場合は、すみやかにその旨富士通へ届出するものとします。利用者が当該届出を怠った場合、富士通は当該利用者に対して本サービスを提供しないことがあります。

5.利用者は、サービス対象製品に関する所有権、使用权等を保有する等、サービス対象製品を適法に利用していることを富士通に対し保証するものとします。万が一適法に利用していないことが判明した場合は、富士通は当該利用者に対して本サービスを提供しないことができるものとします。

#### 第6条（個人情報の取り扱い）

1.富士通は、本サービスの利用にあたり利用者が富士通に通知した情報のうち、当該利用者個人を識別できる情報（以下「利用者の個人情報」といいます）につき、以下の利用目的の範囲内で取り扱います。

(1) 本サービスを提供すること。

(2) 本サービスの向上を目的として、Eメール、郵便、電話等によりアンケート調査を実施すること。

(3) 本サービスの向上を目的として、利用者におけるEメールの開封状況、富士通のWebページの閲覧状況、その他利用者における本サービスの利用に関する情報を収集、および分析すること。

(4) 利用者により有益と思われる富士通または富士通の子会社、関連会社もしくは提携会社の製品、サポートサービス等の情報を、Eメール、郵便、電話等により利用者へ提供すること。

(5) 利用者の個人情報の取り扱いにつき、個別に利用者の同意を得るために、当該利用者に対しEメール、郵便、電話等により連絡すること、ならびに当該同意を得た利用目的に利用すること。

(6) キャンペーン品・モニター品・当選賞品などを利用者へ発送すること。

2.富士通は、前各項に定める利用目的のために必要な範囲で、利用者の個人情報を経営委託先に取り扱わせることができるものとします。

3.富士通は、「個人情報の保護に関する法律」において特に認められている場合を除き、利用者の個人情報につき、本条に定める以外の利用目的で取り扱い、または前項に定める以外の第三者に開示、提供することはありません。

## 第7条（サービスの打ち切り）

利用者への事前の通知により、本サービスの提供の全部または一部を富士通が打ち切ることがあることを利用者は了承するものとします。

## 第8条（責任の限定）

1. 富士通は、利用者が本サービスを利用することにより得た情報等について何らの保証をするものではありません。

2. 本サービスのうち有料サービスの利用または利用不能により利用者が損害を被った場合には、当該本サービスの利用料金相当額を限度として富士通は賠償責任を負うものとします。ただし、本サービスのうち無料サービスの利用または利用不能により利用者が損害を被った場合には、富士通は賠償責任を負わないものとします。

3. いかなる場合においても富士通は、富士通の責に帰すことのできない事由から生じた損害、富士通の子の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益ならびに第三者からの損害賠償請求に基づく損害については、責任を負わないものとします。

4. 本サービスの利用または利用不能により利用者が被った損害が、富士通の故意または重過失に起因するものである場合には、第2項および前項の規定は適用されないものとします。

## 第9条（利用者資格の取消等）

1. 利用者が次のいずれかに該当する場合、富士通はその利用者資格を取り消すことがあります。

(1) 本サービスのうち有料サービスを利用した際に、利用料金の支払を遅滞もしくは拒否した場合

(2) 本規約に違反した場合

(3) 本サービスの運営を妨げる行為を行った場合

(4) 他者になりすまして本サービスを利用した場合

(5) 他者を誹謗中傷したり公序良俗に反する行為をした場合

(6) 富士通が事前に承認した場合を除き、本サービスを使用して、営業活動、営利を目的とした利用およびその準備を目的とした利用を行った場合

(7) その他富士通が不適切と判断した行為を行った場合

2. 前項のいずれかの行為を利用者が行ったことにより、富士通が損害を被った場合、富士通は利用者に対し当該損害の賠償を請求することがあります。

## 第10条（本サービスの中断）

天災地変、労働争議等の不可抗力により本サービスの提供ができない場合、本サービス提供用の設備の保守上または工事上やむをえない場合、その他富士通がその運用上または技術上、本サービスの一時的な中断を必要とした場合には、富士通が本サービスの提供を中断することがあることを、利用者は了承するものとします。

## 第11条（変更）

富士通は、以下の事項を変更する必要がある場合は、利用者に対する通知をもって変更できるものとします。

(1) 本規約ならびに利用規約等の内容

(2) 本サービスの利用料金

(3) サービス対象製品

(4) 本サービスの内容

## 第12条（通知）

本サービスならびに本規約における富士通から利用者への通知は、富士通スマートフォン専用ホームページでの表示により行われるものとします。

## 第13条（専属的合意管轄裁判所）

利用者と富士通の間で、本サービスにつき訴訟を提起する場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

## ❖ サービス対象製品

型名 FARM01\*\*\*（\*\*\*は数字またはアルファベット3桁）

## ❖ 富士通スマートフォン修理・相談窓口の受付方法、受付時間ならびに利用料

※ 最新の情報につきましては、富士通スマートフォン専用ホームページでご確認ください。

### 1. 受付方法および受付時間

受付方法：電話による相談対応（通話料お客様負担）

受付時間：平日9時～17時（土曜日・日曜日・祝日および富士通所定の休業日を除く）

### 2. 注意

受付時間は、サービス対象製品および受付方法により異なる場合があります。詳細につきましては、富士通スマートフォン専用ホームページでご確認ください。また、受付時間内であっても、時間帯により電話がつながりにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。

### 3. 利用料

無料とします。ただし、有料での相談対応を実施する場合は、第11条および第12条に基づき、規約の変更を通知した上で実施します。

## ❖ 富士通スマートフォン専用ホームページ

URL：http://www.fmworld.net/product/phone/fj/repair/

専用ホームページを利用する際にかかる通信費等は、別途利用者が負担するものとします。

## ソフトウェア更新

ソフトウェア更新を実行すると、MO1のソフトウェアを最新にすることができます。

- ソフトウェア更新を実行するには、LTE/3Gデータ通信またはWi-Fiのいずれかの環境が必要です。
- 更新する方法は更新のお知らせを受信してから更新する方法と、設定メニューからソフトウェア更新が必要かを確認してから更新する方法があります。更新方法にかかわらず、ソフトウェア更新前と更新後にMO1が自動的に再起動します。

## ◆更新のお知らせを受信してから更新する

### 1 ソフトウェア更新のお知らせを受信

ステータスバーにが表示されます。

- Wi-Fiネットワーク接続中は、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始されます。操作4に進みます。

### 2 通知パネルを開き、通知(更新があります)をタップ

ソフトウェア更新の画面が表示されます。

### 3 [ダウンロードを開始]

ソフトウェア更新用データのダウンロードが始まり、完了するとソフトウェア更新の確認画面が表示されます。

### 4 目的の操作を行う

**すぐに更新する場合：[すぐ実施]**

MO1が再起動してソフトウェアが更新されます。

**あとで実施する場合：[あとで実施]**

自動で更新開始日時が設定されます。自動で設定された日時は、ホーム画面で→[設定]→[端末情報]→[ソフトウェア更新]をタップして確認できます。

- 指定した日時になると、ソフトウェア更新開始の通知画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。何も操作しないと約3分後にMO1が再起動してソフトウェアが更新されます。

### ✓お知らせ

- MO1では、定期的(14日毎)にソフトウェア更新が必要かどうかを自動で確認しています。更新が必要な場合に更新のお知らせを受信し、ソフトウェア更新を実行することができます。なお、自動確認時は、LTE/3Gデータ通信を利用するため、パケット通信料がかかります。この機能は、停止することはできませんので、あらかじめご了承ください。

## ◆ソフトウェア更新が必要かを確認してから更新する

### 1 ホーム画面で→[設定]→[端末情報]→[ソフトウェア更新]→[ソフトウェア更新]

MO1のソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。

- [お使いのソフトは最新バージョンです。]と表示された場合は、[OK]をタップして、引き続きご利用ください。

- [バージョンアップファイル (XXMB) がダウンロードできます。]と表示された場合は、「更新のお知らせを受信してから更新する」の操作3に進みます。→p.26

## ■ご利用上の注意

- LTE/3Gデータ通信を利用した場合は、パケット通信料がかかります。
- 詳細内容につきましては、富士通スマートフォン修理・相談窓口までお問い合わせください。また、本製品をよりよい状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、富士通スマートフォン修理・相談窓口からのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、本製品に登録された各種データ(連絡先、カメラ画像、ダウンロードデータ)や設定情報は変更されません。ただし、お客様の本製品の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- 国際ローミング中は、ソフトウェア更新用データのダウンロードはできません。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。
- ソフトウェア更新中にMO1の操作を行うと、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、MO1が使用できなくなる場合があります。MO1が使用できなくなった場合は、富士通スマートフォン修理・相談窓口にお持ちください。

## 主な仕様

品名	ARROWS MO1
OS	Android 4.4
CPU	1.2GHz Quad Core CPU (MSM8926)
メモリ	RAM : 1GB ROM : 8GB
ディスプレイ	4.5inch HD (720×1280) 有機EL

通信方式	LTE (2.1GHz、1.7GHz、1.5GHz、800MHz)、UMTS (2.1GHz、800MHz)、GSM (1900MHz、1800MHz、900MHz、850MHz)
カメラ	背面カメラ：810万画素 CMOS 前面カメラ：130万画素 CMOS
防水／防塵	IPX5・IPX8／IP5X
無線LAN (Wi-Fi)	IEEE802.11 a/b/g/n準拠
Bluetoothバージョン	Bluetoothバージョン 4.0
その他通信機能	NFC
外部メモリ	microSD／microSDHC／microSDHC UHS-I
インターフェース	microUSB／USB OTG
センサー	GPS、加速度センサー、照度センサー、ジャイロスコープ、地磁気センサー、近接センサー
ヘッドセットコネクタ	3.5φ
電源	リチウムイオン電池 2,500mAh
外形寸法	(W×D×H) 138mm×67mm×10.9mm
質量	約153g

## 携帯電話機の比吸収率 (SAR)

この機種MO1の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.529W/kg、身体に装着した場合のSARの最大値は0.729W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより

小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属 (部分) が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

[http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts\\_press/fact\\_japanese.htm](http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)  
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/index02.html>

富士通のホームページ

<http://www.fmworld.net/product/phone/fj/sar>

※ 技術基準については、電波法関連省令 (無線設備規則 第14条の2) で規定されています。

## 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制 (「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令) の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制 (Export Administration Regulations) の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米商務省へお問い合わせください。

## 知的財産権

### ◆著作権・肖像権

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

## ◆商標

- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- microSDロゴ、microSDHCロゴは  SD-3C, LLCの商標です。
- Google、Androidおよびその他のマークは、Google Inc.の商標です。
- Bluetooth® smart readyとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、弊社へライセンスされています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- Wi-Fi、Wi-Fiロゴ、Wi-Fi Alliance、WMM、Wi-Fi CERTIFIED、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、WPA、WPA2、Wi-Fi Protected Setup、Wi-Fi Direct、Miracastは  Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- N-Markは米国およびその他の国における  NFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- 本製品の一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- その他、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。
- その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

## ◆その他

- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
  - 個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  - MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および/または (ii) AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限り）を復号するライセンスが許諾されており、また、その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。

<http://www.mpegla.com> をご参照ください。

- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) VC-1規格準拠のビデオ（以下「VC-1ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および/または (ii) VC-1ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および/またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限り）を復号するライセンスが許諾されており、また、その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
- <http://www.mpegla.com> をご参照ください。

## ◆オープンソースソフトウェア

- 本製品には、Apache License V2.0に基づきライセンスされるソフトウェアに当社が必要な変更を施して使用しております。
- 本製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくオープンソースソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、次をご参照ください。  
ホーム画面で  → [設定] → [端末情報] → [法的情報] → [オープンソースライセンス]  
オープンソースライセンスに基づき当社が公開するソフトウェアのソースコードは、下記サイトで公開しています。詳細は下記サイトをご参照ください。  
<http://spf.fmworld.net/fujitsu/c/develop/sp/android/>

## 廃棄・リサイクル

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

## お問い合わせ先

取扱説明書をご覧になっても不明な点がございましたらお問い合わせください。

お問い合わせの前に、本体のラベルまたは保証書に記載されている、型名 (MODEL)、製造番号 (SERIAL) の確認をお願いします。

<b>修理・故障 技術的な質問・ 相談</b>	富士通スマートフォン修理・相談窓口 お問い合わせ先：050-3152-2799 受付時間：平日9：00～17：00 (土曜・日曜・祝日および富士通所定の休業日を除く)
---------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------

## ARROWS MO1

ARROWS MO1 をお使いになる前に  
CA92002-8980

発行日：2014年10月

発行責任：富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2汐留シ  
ティセンター

- 本書に掲載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。
- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

